
日本 - イスラエル・サンゴ礁ワークショップ

- 【日時】** (1) 平成 28 年 11 月 30 日(水) 9:00~17:00
(2) 平成 28 年 12 月 1 日(木) 18:00~21:00

【主催】 沖縄科学技術大学院大学 (OIST)、日本サンゴ礁学会 (JCRS)、
イスラエル国立人文科学アカデミー (IASH)、日本学術会議 (SCJ)

- 【会場】** (1) 沖縄科学技術大学院大学 メインキャンパス セミナールーム C210 (OIST)
住所：沖縄県国頭郡恩納村字谷茶 1919-1
URL: <http://www.oist.jp/>
- (2) ホテルサンパレス球陽館 パレスコート A 会議室
住所：沖縄県那覇市久茂地 2 丁目 5-1
URL: <http://www.palace-okinawa.com/sunpalace/>

【開催趣旨】

日本学術会議とイスラエル国立人文科学アカデミーが、科学技術の協力促進を図るため平成 25 年 10 月 10 日付で締結した覚書に基づき、両国在住の専門家を迎え、地球規模での気候変動や海洋の酸性化が、サンゴ礁の生態系に与える影響についての議論を行う。本会議では、互いの知見の共有化を図ると共に、持続可能な地球環境推進のため、本分野において優先的に進めるべき研究項目を探り、世界各国におけるサンゴ礁の危機的現状とその緩和策について、各方面の認識を高めることを目的とする。

【プログラム】

- (1) 平成 28 年 11 月 30 日(水)：沖縄科学技術大学院大学 (OIST)
“Biodiversity and connectivity in coral reef ecosystems in an era of global climate change”
司会：佐藤 矩行(沖縄科学技術大学院大学教授)、鈴木 款 (日本サンゴ礁学会会長)

開会挨拶及び会議の趣旨説明

- 9:00-9:30 花木 啓祐 (日本学術会議副会長)
Yossi Loya (イスラエル国立人文科学アカデミー会員)
Mary Collins (沖縄科学技術大学院大学大学院研究担当ディーン)
鈴木 款 (日本サンゴ礁学会会長)

講演 (各 30 分)

- 9:30-12:00 御手洗 哲司 (沖縄科学技術大学院大学准教授)
Amatzia Genin (エルサレム・ヘブライ大学教授)
酒井 一彦 (琉球大学熱帯生物圏研究センター教授・センター長)

波利井 佐紀（琉球大学熱帯生物圏研究センター准教授）

Gal Eyal（テルアビブ大学及びエイラート海洋科学大学共同利用研究所博士課程）

13:00-15:00 茅根 創（東京大学教授）
Maoz Fine（バル＝イラン大学准教授）
Dan Tchernov（ハイファ大学上級講師）
新里 宙也（沖縄科学技術大学院大学研究員）

15:00-16:30 Micha Ilan（テルアビブ大学教授）
Casareto Beatriz Estela（静岡大学教授）
Yossi Loya（イスラエル国立人文科学アカデミー会員）

討論及び総括

16:30-17:00 参加者全員

(2) 平成 28 年 12 月 1 日(木)：ホテルサンパレス球陽館（沖縄県那覇市）

“Role of molecular techniques in studying coral reef ecosystem”

司会：茅根 創（東京大学教授）

開会挨拶

18:00-18:20 鈴木 款（日本サンゴ礁学会会長）
花木 啓祐（日本学術会議副会長）

講演

18:20-18:40 安田 仁奈（宮崎大学テニユアトラック推進機構准教授）
18:40-19:00 磯村 尚子（沖縄工業高等専門学校准教授）
19:00-19:30 Oren Levy（バル＝イラン大学教授）
19:45-20:05 山下 洋（水産研究・教育機構西海区水産研究所研究員）
20:05-20:35 Ariel Kushmaro（ベングリオン大学准教授）

閉会挨拶

20:35-20:45 Yossi Loya（イスラエル国立人文科学アカデミー会員）

【使用言語】 英語（通訳なし）

【参加費無料・参加自由】

※詳細については、以下の URL をご覧ください。 <http://www.scj.go.jp/index.html>

【問合わせ先】 日本学術会議事務局参事官（国際業務担当）（電話：03-3403-5731）